

**岐阜県立土岐商業高等学校**

学校長 服部 哲明

学校所在 土岐市土岐津町土岐口1259-1 電話0572-54-1291

1 会議の名称 岐阜県立土岐商業高等学校学校評議員の会（第1回）

2 会議の構成（敬称略）

委員	伊藤 みち子	本校卒業生
	加藤 奈生子	土岐地区更正保護女性会
	栃本 広美	東海旅客鉄道株式会社土岐市駅長
	竹下 啓太	専門学校教務科長
	山田 勝義	土岐口財産区議長地区育成会役員

学校側	校長	服部 哲明
	教頭	服部 博
	事務長	古田 克治
	教務主任	吉田 敏雄
	生徒指導主事	横田 勇司
	進路指導主事	林 勇二
	（記録）	山田 陽子

3 会議の目的

学校運営や教育活動等について地域の有識者や関係機関・団体等の代表者から幅広く意見を聞き、地域社会からからの支援・協力を得て、開かれた特色ある学校づくりを推進し、生徒の健やかな成長を図る。

4 会議の開催  
日時 平成20年6月24日(火) 13:30~15:30  
場所 土岐商業高等学校校長室  
出席者 委員5名 学校側7名 計12名が参加

5 会議の概要

(1) テーマ 授業参観
--------------

教務主任の誘導・案内により、施設設備の紹介も含め、下記の授業を参観した。  
英語（3年） 会計（2年）  
世界史（2年） 理科総合B（2年） 以上、普通教室での授業

課題研究（3年） ワープロ実習室、コンピュータ応用実習室、画像音声実習室  
コンピュータ実習室、国際会計実践室

(2) テーマ 特色ある学校づくりについて

各分掌（教務部・生徒指導部・進路指導部）より学校運営についての説明を行なった。その主な内容は下記のとおりである。

教務部

平成20年度方針および重点について  
本校における成績に関する規定等について  
部活動とその主な成績  
各種検定・資格取得状況

生徒指導部

昨年度の課題

自転車事故と自転車の盗難  
問題行動の現状  
心に問題を抱える生徒への対応

身だしなみ指導

今年度生徒指導の重点

命を大切にする指導の充実（交通安全指導を通して）  
教育相談体制の充実と全職員による生徒理解の深化  
生徒の規範意識の高揚と問題行動の未然防止

進路指導部

資格取得で目指す大学進学について（AO、推薦入試）  
平成19年度大学、専門学校合格者数  
就職について

(3) テーマ 本校へのご提言

意見1 自転車での事故が多いと伺ったが、朝、土岐市駅前等で本当に危ないと感じたことが何回もあった。登下校の自転車事故が心配。学校での交通安全指導はどうなっているか。

（回答）毎月2回、土岐市駅から学校までの危険箇所、全職員による朝の登下校指導を実施している。また、暗くなる時期には下校指導も実施している。

意見2 挨拶、履物の整頓がしっかりできている。

意見3 学校へ訪問するたびに野球部員と思われる生徒の挨拶には感心する。

学校周辺の開発により以前と比べ交通量が増加し心配である。十分に注意してほしい。また、昼食後の眠い時間帯に授業参観したが、どのクラスも前向きに取り組んでいた。特に実習の授業では教師と生徒の間で双方向の授業が行われており、学生同士も互いに相談しながら進められており感心した。

意見4 制服について、今のジャンパースカートでよいと思う。丈も今の長さがある

から男の人の目から守られていると確信している。スカート丈を短くしない指導は間違っていない。頑張ってもらいたい。

意見5 昨年、市工業組合で「灯りの夕べ」というイベントを実施した際、美術部の生徒がボランティアで参加し、一生懸命頑張ってくれ助かった。ボランティア活動の指導は本校ではどのように行われているか。

(回答)担当の部署(特別活動部)で、数々の活動に対し、生徒に声掛けを行っている。

意見6 私の職場に生徒がインターンシップで来る。一年生では非常に頼りない気がする。もう少し時期を遅めたらどうか。わけも分からず来ている印象を受ける。それがインターンシップ指導上良いことも知れないが……。生徒は職場を選べないと思うので、もう少し時期を考えて、生徒が働きたい職場を考えたらどうか。

(回答)一年生の2月に240名が3日間にわたり実施している。受け入れ企業を探すのに困っているのが現状で、全員が希望する企業・職種で実施できない。また、働くことの意義、必要性、世代を超えたコミュニケーションのとり方等低学年で経験させることが大切であると考えている。実施時期については再度考えていきたい。

## 6 会議のまとめ

大半の生徒が東濃西部地域から通学をしており、地域の学校として高い評価を得ている。そのことにおごることなく「地域あつての土岐商」を合い言葉に教職員が一丸となり生徒の自己実現のため、信頼感を失うことなく教育活動を実践していきたい。

また、生徒指導、特に挨拶・服装指導について評議員の方より高い評価を得ることができた。しかし、まだまだ学校からの情報発信が十分でないような気がする。そのため、学校評議員の方々からの貴重なご意見を参考に開かれた特色ある学校づくりを更に推進していきたい。